

# 広報

EBETSU

# えべつ

あなたとまちをつなぐ

## 目次

- 2 えべつ未来づくりビジョン〈第7次江別市総合計画〉
- 4 知って、楽しんで 身近な大学
- 6 新型コロナワクチン最新情報 ほか
- 7 ちょっとの手間で減らそう！夏場の生ごみ ほか
- 8 令和5年度 江別市職員採用試験 ほか
- 23 「地デジ広報」はじめました ほか

2023

# 8

vol.1006

ひんやりすずしい  
夏のおもいで

野幌グリーンモールで水遊びをしていた親子。市内の公園では、せせらぎや噴水などが開放され、水遊びをする子どもたちでにぎわっていました。水辺で遊ぶ公園は江別市公式LINEのスポット検索で探すことができます。(7月10日撮影)

ご意見をお寄せください

# えべつ未来づくりビジョン

## 〈第7次江別市総合計画〉

▼新しい総合計画の素案をまとめました。

市では、平成26年度にスタートした第6次江別市総合計画に基づき、まちづくりを進めてきました。

この計画が令和5年度をもって終了することから、現在、新しい総合計画の策定作業を進めており、このたび、素案をまとめましたので、その概要をお知らせします。

▼総合計画とは

市の最上位計画であり、未来のまちづくりの方向性を示す計画です。

「まちづくりの基本理念」や「将来都市像」を掲げるほか、分野ごとの「まちづくり政策」を定め、総合的・計画的なまちづくりを行っていきます。

▼策定経過

市民5千人を対象とした「まちづくり市民アンケート調査」のほか、市内の中学・高校・大学生や子育て中のパパ・ママなど、さまざまな方々と意見を交わす「えべつの未来づくりミーティング」を実施するなど、できるだけ多くの声をお聴きし、江別市行政審議会での審議を経て、素案をまとめました。



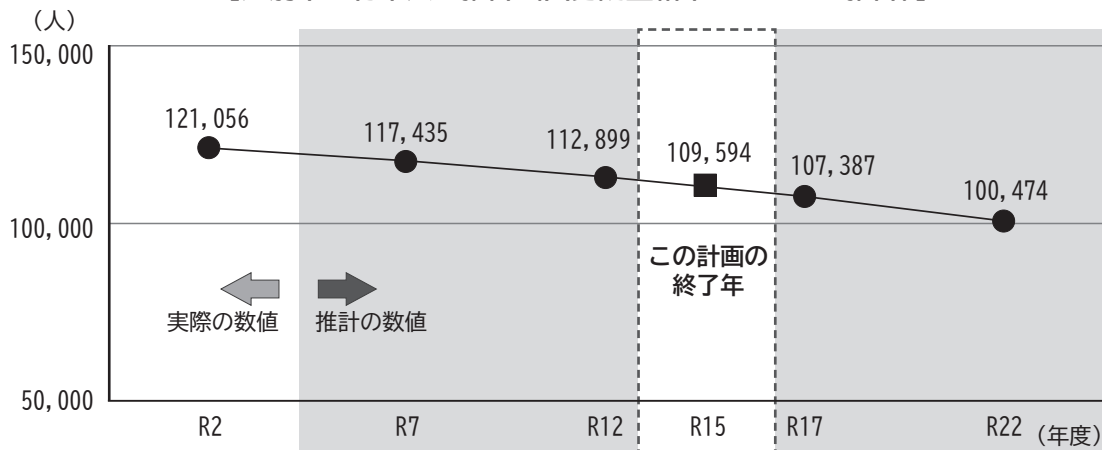
市内高校生との未来づくりミーティング

### まちづくりの課題を明らかにして、まちづくりを進めます

多くの市民の皆さんの声をお聴きし、また、市の現状を見つめ直すことで、人口減少対策やまちの経済活性化、デジタル技術の活用など、まちづくりの主な課題を明らかにしました。

今後、全国的な傾向と同様に、当市の人口も減少していくことが見込まれるため、人口減少を大きな問題ととらえて、まちの魅力や、さまざまな強みを生かし、希望を持ってまちづくりを進めていきます。

【江別市の将来人口推計（国勢調査結果を基にした推計）】



詳細 政策推進課（総合計画・総合戦略担当）  
☎ 381-1033

紹介動画をご覧ください

計画（素案）をより分かりやすく、身近に感じてもらえるよう、紹介動画（約6分）を作成しました。

左の二次元コードから、ご視聴ください。



市民説明会を開催します

計画（素案）の市民説明会を開催します。素案の説明のほか、市長を交えたパネルディスカッションでは、市が目指す将来都市像に込めた想いや、今後のまちづくりについての意見交換を行います。

詳細は、左の二次元コードからご確認ください。

【日時】8月5日（土）

13時30分～15時（13時開場）

【場所】市民会館

※申し込み不要。直接会場へ





## 新しい総合計画が目指す「将来都市像」

# 幸せが未来へつづくまち えべつ

～将来都市像に込めた思い～

これから本格的な少子高齢化・人口減少が進む中でも、住みやすく、魅力的なまちであり続けるために、あらゆる課題に挑戦しながら、みんなで支え合い、安心して暮らせる共生のまちを目指して、江別市に関わる全ての人が幸せを実感し、その幸せが未来へ続くまちづくりを進めていきます。

## 総合計画の構成と期間

総合計画は、10年間の中長期的な視点に立ってまちづくりを進める「えべつまちづくり未来構想」と、大きく変化する社会状況に対応するために、総合計画の前期と後期それぞれ5年間で取り組む「えべつ未来戦略」の2本柱で構成します。

## えべつ未来づくりビジョン<第7次江別市総合計画>令和6年度～15年度

《えべつまちづくり未来構想》期間：10年

### まちづくりの基本理念

- ① いつまでも元気なまち
- ② みんなで支え合う安心なまち
- ③ 子どもの笑顔があふれるまち
- ④ 自然とともに生きるまち
- ⑤ 新しい時代に挑戦するまち

### 将来都市像

幸せが未来へつづくまち えべつ

### まちづくり政策

環境、産業、福祉など、9つの分野ごとに取り組む施策

将来都市像の  
実現につなげる

戦略テーマに沿った  
具体的施策を選定

《えべつ未来戦略》

期間：前期5年・後期5年

江別市の特色や優れた点を生かして、まちの魅力を高めながら、課題の解決につながるテーマを設定します。

テーマの実現に必要な手立てを「まちづくり政策」の中から選び、重点的・集中的に取り組めます。

## 分野ごとの個別計画

環境、産業、福祉、健康、防災、都市計画、子育て、教育、スポーツ、協働などの分野別に策定されている計画など

## えべつ未来戦略 ～令和6年度からの5年間で重点的・集中的に取り組むテーマを設定～

以下の5つの戦略テーマを掲げ、まちづくりを進めます。



子どもが主役の  
まちをつくる



幸せに歳を重ねられる  
暮らしをとどける



みんなの働きがいと、  
元気な経済をつくる



地域から地球温暖化  
防止に挑む



デジタル技術で住みよ  
い明日を切りひらく

パブリックコメント  
「ご意見をお寄せください」

計画（素案）の内容や方向性などについて、ご意見を募集します。

### 【募集期間】

8月1日(火)から31日(木)まで

### 【提出方法】

所定または任意の様式に住所・氏名を明記し、郵送（必着）・ファクス・Eメール・持参のいずれかの方法で提出

### 【意見公開】

個人を特定されない形で市ホームページなどで公開予定（個別の回答は行いません）

### 【計画（素案）の配布場所】

政策推進課窓口、市役所本庁舎1階情報公開コーナー、市大麻出張所、水道庁舎証明交付窓口、情報図書館、市民会館、各公民館、市民交流施設「ぶらっと」、豊幌地区センター、野幌鉄南地区センター、総合社会福祉センター、市ホームページ

### 【提出先】

政策推進課（総合計画・総合戦略担当）

〒067-8674 高砂町6

☎ 381-1033

☎ 381-1071

✉ sogokeikaku@

city.ebetsu.lg.jp



市民向けプログラムを紹介！

# 知って、楽しんで 身近な大学

## 北翔大学 北翔大学短期大学部



スポーツを科学的に捉えるとともに、健康福祉の視点からも探求しています。初等・幼児教育、保育、芸術、心理カウンセリングなど教育・文化分野も充実し、高い専門性と幅広い教養を身につけた人材育成に力を注いでいる大学です。

### ▼ 教養講座

<講座例>

- ・外国の化石と友だちになろう！
  - ・心と体のストレスリダクション
  - ・毛筆で遊ぼう など、全13講座
- 北翔大学やオンラインで開催しています。

〔詳細〕 地域連携センター ☎ 387-3939

▼詳細はこちら



### ▼ 北翔大学スポルクラブ

北翔大学の施設で、ジュニア体操教室、高齢者向け健康体操、ヨガ、ピラティス、トレーニング、水泳・水中運動などの各種教室を開催しています。

総合型地域スポーツクラブとして、北翔大学の研究の一環として運営しており、研究に協力すると体力測定の結果を知ることできます。

〔詳細〕 北翔大学スポルクラブ ☎ 387-4762

▼詳細はこちら



### ▼ こどものくに

9/23(土・祝)  
10時～14時

北翔大学大学祭でこども学科の学生が、親子で楽しめる遊びの広場「こどものくに」を開催します。

保育者・教育者を目指す1年生が、子どもたちに楽しんで遊んでもらえるさまざまな遊び「お店屋さんごっこ」「まとあてゲーム」「パズル」などを用意します。ミニ・コンサートもあり、子どもが大好きなおねえさん、おにいさんと楽しく遊ぶことができます。

〔詳細〕 短期大学部共同研究室 ☎ 387-3397



## 酪農学園大学



135万平方メートル（東京ドーム28個分）という広大なキャンパスを持ち、家畜・作物・食・健康・環境・獣医学を実践的に学ぶことができる全国でも珍しい大学です。

### ▼ 市民公開講座

<講座例>

- ・ペットの最先端治療 - 基礎研究から開発された新たな治療法
- ・ドローンや衛星画像を使って、空から見る江別、北海道、世界
- ・牛乳だけじゃない！酪農学園大学のお肉生産の秘密
- ・家庭菜園を楽しむ
- ・地力の魅力 など

酪農学園大学やオンラインで開催しています。  
〔詳細〕 社会連携センター 地域連携課 ☎ 388-4131

▼詳細はこちら



### ▼ 酪農学園マルシェ

8/8(火)・9(水)

年に不定期で開催。8月に札幌市内の地下歩行空間で開催するマルシェでは、江別市のふるさと納税の返礼品として人気の酪農学園大学のバター、チーズなどを販売します。

また、今年から健土健民牛乳、酪農アイスなど夏にぴったりな製品も販売予定です。

マルシェ当日は、学生が販売スタッフとして活躍します。

〔詳細〕 社会連携センター 地域連携課 ☎ 388-4131



### ▼ 動物愛護フェスティバル

9/24(日)  
10時～15時

動物愛護精神を多くの人に伝えること、人と動物に良い関係を築いてもらうことを目的として、毎年9月に開催しています。

今年度のテーマは「ペットも子どもも大切な家族！みんなが安心して暮らせる環境を作りましょう！」。ペットに関する体験や展示、ステージイベントなど多種多様なブースがあります。

〔詳細〕 社会連携センター 地域連携課 ☎ 388-4131



市内には、4つの大学と1つの短期大学が立地しています。それぞれの大学では、研究や学生に向けた授業だけでなく、広く市民が利用できるプログラムがあります。大学の特徴を生かした個性的なプログラムを紹介します。

〔詳細〕企画課 ☎ 381-1015

## 北海道情報大学



高度情報通信社会の担い手にふさわしい情報技術と知識、幅広い教養、専門分野の知識などを持った高度 IT 技術者の育成を目標とした大学です。

### ▼ 市民公開講座

<講座例>

- ・もしも、がんが診断されたら知ってほしいこと～正しい情報を得るために～
- ・無料で手軽なデザインツール「CANVA」を使ってみよう
- ・集まれ小学生！！ピカッとプログラミング講座
- ・日常で運動をする意義と実施方法 など

北海道情報大学や札幌サテライト教室で開催しています。

〔詳細〕地域連携・産学連携センター ☎ 385-4427

▼詳細はこちら



### ▼ HIU 女性研究者の「なるほどラボ」

「なるほど！ AI を使った画像生成」

「なるほどラボ」は、皆さんの生活をちょっと豊かにできるかもしれない、大学での研究や教育を通して得る知識を、女性研究者が地域に赴いて、参加者の皆さんとにぎやかに共有する場です。

不定期に開催しており、今年度2回目は江別蔦屋書店で、身近な存在となったAIの画像生成をテーマに、その仕組みや画像生成の方法、問題点などを解説します。

〔詳細〕地域連携・産学連携センター ☎ 385-4427

11/30 (木)  
11時～

▼詳細はこちら



### ▼ 食の機能性評価

「食の臨床試験“江別モデル”」

健康情報科学研究センターでは、「食と健康と情報」の取り組みの一環として、「食の臨床試験」を行っています。市民ボランティアの協力のもと、地域の機能性食材などを対象に、さまざまな健康機能を分析しています。得られた結果は学術論文などで発表し、科学的根拠に基づき、健康維持増進に役立つ食品の開発に貢献しています。また、市民の皆さんから提供された健康データは、参加者にコメント付きで返却することで、自身の健康増進に役立てることができます。

市民ボランティアの募集や詳細は、健康情報科学研究センターのホームページをご覧ください。

▼詳細はこちら



## 札幌学院大学



「心理学部」「人文学部」「法学部」「経済経営学部」の4つの学部がある文系総合大学です。令和4年から江別と新札幌の2キャンパス体制となり、「地域と共生する大学」として、それぞれの地域の特性を生かし、学生、市民の皆さんに「学び」を提供しています。

### ▼ コミュニティカレッジ

<講座例>

- ・話し方講座 ・脳トレ
- ・マネープラン ・写真講座 など

新札幌キャンパスやオンラインで前期後期に分けて開催しています。後期（10～12月）の受講受付は8月下旬から。

〔詳細〕社会連携課 ☎ 386-8111（代表）

▼詳細はこちら



### ▼ 考古学資料展示室

江別キャンパスの考古学資料展示室を週3回（火・木・金曜日）の9時から15時に、事前予約制で一般に開放しています。

「北海道の先史時代」をテーマに、旧石器時代から縄文・続縄文・擦文時代にかけての土器、矢じりなどの出土品のほか、アイヌ文化期、外国や本州などの資料を展示しています。学芸員課程を履修する学生による特別展示会も開催予定です。

〔詳細〕教育支援課人文学部 ☎ 386-8111（代表）



### ▼ フェアトレード活動

全国で5校のみ認定を受けている「フェアトレード大学」として、フェアトレードの普及・啓発活動を積極的に行っています。

フェアトレードは、開発途上国の原料や製品を、適正な価格で継続的に購入することにより、立場の弱い開発途上国の生産者や労働者の生活改善と自立を目指す貿易のしくみで、SDGsへ貢献できる取り組みです。

学生サークルが中心となり、オリジナル商品の開発販売や普及イベントの企画運営、出前授業などの活動を行っています。

〔詳細〕国際交流課 ☎ 386-8111（代表）





# 新型コロナワクチン 最新情報

※ 掲載内容は後から変更される場合があります

【詳細】保健センター 新型コロナウイルスワクチン担当 ☎ 385-8910

## 「秋開始接種」が始まります 「春開始接種」は8月まで

現在、実施中の「令和5年春開始接種」は、8月31日までとされています。対象となる方で接種を希望される方は、お早めにご予約ください。

### 「秋開始接種」は

### 9月以降に開始予定

#### ● 使用するワクチン

国では「XBB.1」系統の成分を含有する1価ワクチンを用いるのが適当」という方針を示していますが、具体的なワクチンの種類、接種間隔、薬事承認の見通しなどは不明です。

#### ● 接種券の発送時期

秋開始接種の詳細が分かり次第、最終接種からの接種間隔を満たしている方から順に発送する予定です。（早くて9月上旬以降）

お手元に接種券がある方は、その接種券を使用することができます。

#### ■ 副反応などに関するお問い合わせ

北海道ワクチン接種相談センター  
☎ 0120-306-154  
(9時～17時30分 土日祝日も受付)

【令和5年度の対象者と接種期間】

	対象者	期間	使用ワクチン
令和5年 春開始接種	初回接種(1・2回目)を終了した以下の方 ・高齢者(65歳以上) ・医療従事者など ・基礎疾患を有する方など	～8/31(予定)	オミクロン株対応 2価ワクチン
令和5年 秋開始接種	初回接種(1・2回目)を終了した5歳以上の方	9月以降(未定)	未定

ふだんの生活にプラス1 ここにもあるある! Part21

## 協働のまちづくり

【詳細】

市民生活課 ☎ 381-1124

より良い地域を目指して、そこに暮らす人々が協力して取り組む「協働のまちづくり」。わたしたちの身近で行われている取り組みを紹介します。

### 地域とつながる野菜マルシェ

活動のお問い合わせ：地域で楽しく暮らすネットワーク

☎ 375-6336 ☎ 375-6505

Eメール qqnv6mt9k@galaxy.ocn.ne.jp



「笑くぼ野菜マルシェ」は、野幌商店街の八丁目プラザのつぼ（菓子工房笑くぼ前）で6月～10月の毎週火曜日に開かれています。障がいを持つ人たちが、自分たちで育てた野菜をはじめ、豊幌のアンビシャスファーム、美原の

橋本農園、ゆめみ野の寺嶋農園など市内の農園で採れた新鮮野菜を販売しています。

地域（まち）で楽しく暮らすネットワークでは、障がいを持つ人たちと地域の方々とのふれあいを通して、互いに認め合い、理解し合いながら、楽しく暮らしていくことを目指して、農業と福祉の連携、障がい者就労支援の一環としての取り組みを続けていきます。

### マイナンバーカード申請サポート

【詳細】戸籍住民課 ☎ 381-1146



申請に必要な顔写真を無料で撮影し、申請書の記入までお手伝いします。通知カードやこれまで届いた申請書（ある方のみ）を持参。直接会場へ。

会場	8月実施日
市民会館	24(木)
中央公民館	10(木)
野幌公民館	15(火)
大麻公民館	29(火)
イオンタウン江別1階 au ショップ横(野幌町10-1)	21(月)・22(火)

※いずれも 10:00～16:00 (予約不要)

### 市長との「未来づくり懇談会」を実施しています

【詳細】秘書課 ☎ 381-1008

サークルやクラブ単位など、少人数形式で市長と「まちづくり」や「未来」について語りませんか？詳細は市HP、または秘書課までお問い合わせください。



# ちょっとした手間で 減らそう！夏場の生ごみ

【詳細】 廃棄物対策課 ☎ 383 - 4211

気温が高くなる夏場は、生ごみが腐敗しやすく、悪臭の原因にもなります。生ごみを減らしましょう。



ごみ減量を推進する孤高の侍  
ゴミザムライ



## 食材を無駄なく使おう

日本全国の食品ロス（食べられるのに捨てられる食品）は年間523万トン※と推計され、1日1人当たり114グラム（茶碗約1杯分のごはんに相当）にもなります。（※農林水産省HP 報道発表資料）

特に多く捨てられている野菜を、ゆでたり、以下のようなひと手間（冷蔵庫で3～4日もちます）を加えるなどして長持ちさせましょう。

## 野菜を長持ちさせるコツ

### 白菜

新聞紙で包み、縦にして冷暗所に保存する。カットしたものは、切り口をラップで包んでから新聞紙で包む。



### ニンジン

水気を拭き取り、新聞紙で包んでからポリ袋に入れて、立てて保存する。



### ニラ

濡らしたキッチンペーパーで包んでからラップに包み、立てて保存する。



## 生ごみの水分を減らそう

生ごみは約80%が水分と言われています。以下を参考に水分を切って減らしてから捨てましょう。

- ①生ごみを濡らさず、水切りネット、水切り器を使い、ギュギュッと最後にひと絞りする。
- ②野菜や果物の皮など、使わない部分は洗う前に取り除き、トレイなどで乾燥させる。
- ③茶葉や野菜くずなどは日光に当て、水分を飛ばす。



## 「商品のとまえどり」にご協力を

日常でのお買い物で、購入したあとすぐに食べる場合には、商品棚の手前にある、販売期限の迫った商品を積極的に選ぶ「とまえどり」にご協力ください。「とまえどり」に協力することで、販売期限が過ぎたため廃棄される食品ロスを減らすことができます。

## マイバッグ、マイボトル、マイカップを使いましょう！

プラスチックごみの削減のため、マイバッグの利用にご協力ください。

また、プラスチック容器の使用量の削減に向けて、オフィスや外出先での飲食時に、使い捨てカップから、水筒などのマイボトルやマイカップに切り替えませんか。



## カラスによる被害を防ぎましょう

カラスは物を識別する能力が高く、ごみ袋の中にエサを見つけると、袋を破り周辺にごみを散らかします。この被害は、私たちの工夫や努力である程度解消することができます。【詳細】 廃棄物対策課 ☎ 383-4217

## 被害を防ぐ生ごみの出し方

- ①食品の無駄や食べ残しなどの生ごみをできるだけ減らす。
- ②生ごみの水分を十分に切ってビニール袋などに入れ、空気を抜いてから、しっかりと口を結ぶ。中身が見えないように不要な紙で包み、指定ごみ袋の中心に隠すように入れる。
- ③食品の容器なども水ですすいでから捨てる。

## 効果的なごみステーションの管理

上空からごみが見えないように置き方を工夫したり、目の細かい防風網などのごみネットをかぶせましょう。また、ごみネットの四辺に金属製のチェーンを重りとしてつけるなど、カラスがネットを持ち上げられないよう工夫しましょう。



市には、カラス除けサークルの貸出制度（1年間）があります。詳細は、廃棄物対策課（☎ 383-4217）へお問い合わせください。



令和5年度

# 江別市職員採用試験

職種	区分	応募資格
(全職種共通)		採用後、江別市内に居住が可能な方
一般事務職	身体障がい者の部	(次の要件をすべて満たす方) ①高等学校を卒業(見込み含む)した方で、昭和59年4月2日以降生まれの方 ②身体障害者手帳(1～6級)の交付を受けている方 ③一次試験において活字印刷文による筆記試験に対応できる方
	(共通)	建築工学に関する知識を有する方で、昭和59年4月2日以降生まれの方 ※有資格者の部は、昭和59年4月2日以降、平成6年4月1日以前生まれの方
建築技術職	大学の部	4年制大学を卒業(見込み含む)した方
	短大の部	短期大学、高等専門学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部該当者は不可
	高校の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部・短大の部該当者は不可
	有資格者の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方で、建築士(一級または二級)の資格を有する方
土木技術職	(共通)	土木工学または衛生工学に関する知識を有する方で、昭和59年4月2日以降生まれの方 ※有資格者の部は、昭和59年4月2日以降、平成6年4月1日以前生まれの方
	大学の部	4年制大学を卒業(見込み含む)した方
	短大の部	短期大学、高等専門学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部該当者は不可
	高校の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部・短大の部該当者は不可
有資格者の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方で、以下のいずれかの資格を有する方 ・土木施工管理技士(一級または二級)・技術士(建設部門、上下水道部門、衛生工学部門のいずれか)・造園施工管理技士	
電気技術職	(共通)	電気工学に関する知識を有する方で、昭和59年4月2日以降生まれの方 ※有資格者の部は、昭和59年4月2日以降、平成6年4月1日以前生まれの方
	大学の部	4年制大学を卒業(見込み含む)した方
	短大の部	短期大学、高等専門学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部該当者は不可
	高校の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方 ※大学の部・短大の部該当者は不可
有資格者の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方で、以下のいずれかの資格を有する方 ・電気工事士(第一種または第二種)・電気主任技術者(第一種、第二種、第三種のいずれか)・電気工事施工管理技士(一級または二級)・技術士(電気電子部門)	
消防職	大学の部	4年制大学を卒業(見込み含む)した方で、平成10年4月2日以降生まれの方
	短大の部	短期大学、高等専門学校を卒業(見込み含む)した方で、平成12年4月2日以降生まれの方 ※大学の部該当者は不可
	高校の部	高等学校を卒業(見込み含む)した方で、平成14年4月2日以降生まれの方 ※大学の部・短大の部該当者は不可
保育士	資格の部	昭和59年4月2日以降に生まれた方で、保育士資格を有する方または今年度末までに取得見込みの方
学芸員	資格の部	昭和59年4月2日以降に生まれた方で、学芸員の資格を有する方または今年度末までに取得見込みの方

一次試験日 9/17(日)

技術職の有資格者の部・消防職・学芸員は、9/1(金)から9/21(木)のうち任意の日にSPI3(テストセンター方式)を受験

## ■ 試験案内の配布

試験案内と申込書は、8/1(火)から本庁舎2階職員課、市役所大麻出張所、水道庁舎証明交付窓口で配布するほか、市ホームページからも入手できます。

## ■ 申込期間

8/1(火)～8/15(火)

## ■ 申込方法

Web申し込み。詳細は、必ず試験案内または市ホームページで確認してください。

市ホームページはこちら▶▶▶



(詳細) 職員課 ☎ 381-1007

## 職員募集 (会計年度任用職員)

### ▼ 事務補助員 ※障がいをお持ちの方

【業務内容】事務補助(庁内文書の運搬・仕分け、パソコンを用いたデータ入力・チェック、電話取り次ぎなど)

【任用期間】10/1～R6/3/31 ※更新の可能性あり

【勤務時間】原則週30時間 ※週20時間以上30時間未満は要相談

【報酬】月額119,690円～127,045円 ※週20時間以上30時間未満の場合は、時給920円～977円

【応募資格】身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの交付を受けている方

【応募締切】8/21(月)(必着)

(詳細) 職員課 ☎ 381-1007



# 激励!

## インターハイ水泳(競泳)に出場します!

大麻高校水泳部 3年 中村 悠絆<sup>ゆうき</sup>さん

8月17日(木)～20日(日)に野幌総合運動公園で開催されるインターハイ水泳(競泳)に中村悠絆さんが50m自由形で出場します。中村さんは初めてのインターハイ出場へ向け「予選会では自己ベストを出せたけど、まだ改善出来るところがあります。中盤以降の追い上げを武器に、後悔の無い泳ぎで自己ベストをさらに更新したい」と力強く話してくれました。

(詳細) スポーツ課 ☎ 802-8316





# 市立病院 連載コラム 経営再建の軌跡

## 第6回 患者支援センターの取り組み

地域住民の皆さまと医療機関との支援体制をより一層強化するため、令和4年に「患者支援センター」を組織し、地域医療連携係・入院支援係・退院支援係・医療相談係の4つの柱で入院治療・在宅復帰を支援しています。

### 【地域医療連携の活動】

地域医療連携係では、地域の医療機関へのあいさつ訪問の強化に取り組んでいます。

訪問先のクリニックからは、患者さまの紹介やCTなどの医療機器利活用の予約を頂いており、今後も定期的な訪問を継続するとともに、訪問先の医療機関・施設を増やし、顔の見える関係づくりに積極的に取り組んでいきたいと考えています。

### 【入退院支援の活動】

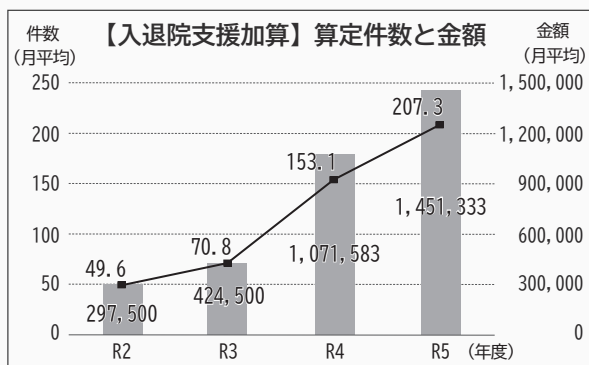
入院支援係では、入院決定の段階から患者さまの状況を聞き取り、入院前の生活状況を考慮して、必要な支援を円滑に受けられるよう調整し、退院後に元の生活に戻れるように支援しています。

退院支援係では、患者さまが退院後も安心して療養できるように、医療ソーシャルワーカー（MSW）や入退院支援看護師が中心となって院内外の多職種（医師、看護師、理学療法士、ケアマネージャー、在宅医療機関や介護福祉施設のスタッフなど）と連携

市立病院では、令和3年3月に策定した「経営再建計画」に基づき、経営改善に取り組んでいます。本コラムでは、収益向上策や費用削減策、新たな取り組みなどを、隔月で連載します。[\[詳細\]](#) 市立病院経営推進担当 ☎ 382-5151

し、患者さまの意向を尊重しながら退院後の相談や在宅サービスの説明・支援をしています。

患者さまが住み慣れた地域で暮らしを続けていけるように、入院前から退院後の生活を見据え、病棟看護師をはじめ、さまざまな職種と連携し、患者さまの生活の質の維持、向上に日々取り組んでおります。



### 【患者相談窓口の活動】

医療相談係では、患者さまやご家族の皆さまから医療・診療に関するご相談・ご意見をお受けしています。

患者支援センターの各係の連携が強化されたことで、医療の質と患者さまのQOL（生活の質）を高めることができるほか、診療報酬の加算算定による経営の質の向上にも貢献しています。今後も経営再建計画の達成に向け、引き続き経営改善への取り組みを進めてまいります。



## 道民カレッジ・えべつ市民カレッジ対象講座

# えべつ市民環境講座

暮らしに身近な環境の話題をテーマに講座を開催します。地球温暖化対策、人と野生動物の共存、北海道の環

境に関わるSDGsなど幅広い観点から環境について考えます。[\[詳細\]](#) 環境課 ☎ 381-1019



えべつ市民環境講座の詳細は、市ホームページやチラシでお知らせしています。チラシは、市役所本庁舎1階情報公開コーナー、公民館などに置いています。

	日時・場所	テーマ(内容)	講師	受講料	定員	申込方法
第1回	8/30(水) 14:00~15:30 野幌公民館	地球温暖化に対するGXとは? 地球温暖化による環境変化と温暖化を防ぐための行動を考えます。	酪農学園大学 よしだ 磨 教授	無料	各講座 先着 40名	8/9(水)から 環境課へ電話(☎ 381-1019)で申 し込み
第2回	9/12(火) 10:00~15:30	名木百選ウォッチング 市内にある名木を巡るバスツアーです。千古園のトチノキなどを見学します。当日は、歩きやすい服装と靴、昼食、敷物、飲み物、雨具をご用意ください。	北海道大学 おおはら まさし 名誉教授	1,500円 (バス・資料代、当日徴収)		
第3回	10/4(水) 14:00~15:30 野幌公民館	人と野生動物の共存~身近になりつつある野生動物達~ 野生動物の生態を知り、人と野生動物の共存について考えます。	酪農学園大学 いとう 哲治 講師	無料		
第4回	10/18(水) 14:00~15:30 野幌公民館	北海道の環境に関わるSDGs 私たちの暮らしや環境に深く関わる「SDGs」が北海道の環境にどのように関わっているのかを学びます。	RCE 北海道道央圏協議会 ありてが みさき 事務局長	無料		